

日本ビオトープ管理士会 ★ 令和2年度第3回研修会

# 自然と共存するキャンパス 金城学院大にて 里山の未来を考える

キャンパス内の里山を実際に見ながら、今後の里山維持  
管理のあり方について一緒に考えましょう。

3.20(土) 13:30-17:00

主催 ビオトープ・ネットワーク中部

共催



日本ビオトープ管理士会  
Association of Biotope Planners and Builders of Japan

※「ビオトープ・ネットワーク中部」は、日本ビオトープ管理士会の中部支部です。

自然と共存するキャンパス

金城学院大学にて

里山維持管理の未来を考える

3.20 (土) 13:30-17:00

会場 金城学院大学  
〒463-8521 愛知県名古屋市守山区大森二丁目 1723 番地

アクセス 名鉄瀬戸線 「大森・金城学院前」下車 3～4分  
※注意※  
大学キャンパス内の駐車場は利用できないため、公共交通機関をご利用下さい。

持ち物 筆記用具、長袖、長ズボン、タオル、帽子、飲み物、長靴（雨天時はレインウェア）

スケジュール 13:00 受付開始  
13:30 金城学院里山コンサベーション紹介(吉田)  
14:00 愛知県の里山管理について(宇野)  
14:30 里山林・湿地見学(水質分析含む)  
(吉田・宇野・横井)  
16:30 意見交換会(横井)  
17:00 終了

参加費 日本ビオトープ管理士会 会員 1,000円  
非会員・一般 2,000円  
ビオトープ・ネットワーク中部会員 無料

定員 20名(要事前申込)

申込締切 3月17日(水)

申込方法 下の「参加申込書」にある各事項を、できればEメールでお送りください。(FAXでお申し込みの場合も参加可否のメールをお送りしますので、必ずメールアドレスをご記入ください)

\*\* 小雨決行 \*\*

講師

吉田 耕治 (金城学院大学薬学部 准教授)

2017年より現職。環境活動のネットワークである「なごや環境大学」にて、里山の魅力を伝える講師としても活動。

2019年より愛知県にある企業・大学・行政・NPOからなる「東部丘陵生態系ネットワーク協議会」会長として活躍中。

宇野 総一 (1級ビオトープ施工管理士)

ビオトープ・ネットワーク中部の副会長。1級ビオトープ管理士として20年の活動経験を持ち、研修会や受験対策講座での講師経験も豊富。

横井 利文 (1級ビオトープ計画管理士)

建設コンサルタントに勤務。道路計画や河川計画、都市計画などに携わり、中部支部では役員としてビオトープの啓発活動に関わる。環境カウンセラーとしても活動。

研修内容

金城学院大学敷地内の里山林(湿地含む)の見学及び講義により、里山管理の現状を知り、里山維持管理の今後の在り方を考える研修です。



参加申込書

日本ビオトープ管理士会  
令和2年度第3回研修会

お申し込み先  
ビオトープ・ネットワーク中部 宇野

unendo1091@yahoo.co.jp  
ファクス 0565-62-0361

お名前

ふりがな

〒

—

ご住所

Eメール

@

携帯電話

—

—

「日本ビオトープ管理士会」の会員ですか?

はい ・ いいえ